

## 川崎ブレイブサンダースがロイヤルティ向上施策として 店舗集客 LINE ミニアプリ「Kit-Curu」を導入

ホームゲームの特別イベント来場促進に位置情報と連動したスタンプカード機能を活用、  
友だち数 15 万人超を誇る LINE 公式アカウントを活用した施策も展開予定

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、ノーコード・低コストで販促用 LINE ミニアプリを開発・運用できるサービス「Kit-Curu（キットクル）」が、プロバスケットボール B リーグの川崎ブレイブサンダースで導入され、2025 年 11 月 15 日より LINE ミニアプリ「川崎ブレイブサンダース」として公開されたことをお知らせします。



## 川崎ブレイブサンダース



### 川崎ブレイブサンダースでの導入背景


多くのファミリー（ファンの総称）に支えられ、ホームゲームでは常に高い集客力を誇る川崎ブレイブサンダース。注目の試合やイベントなどの情報を発信する LINE 公式アカウントの友だち数は 15 万人を超えています。LINE を活用した新規顧客層へのアプローチ、顧客ロイヤリティ向上施策を検討する中で導入に至りました。

### LINE ミニアプリ「川崎ブレイブサンダース」について

今回公開される LINE ミニアプリ「川崎ブレイブサンダース」では、スタンプカード機能、抽選機能などを活用した施策を展開しています。

スタンプカード機能では、ホームゲーム会場やイベント会場など、指定したエリアに入った時にスタンプを獲得させられることを利用し、ホームゲームに来場したお客様へ複数回の来場を促進する施策を実施します。抽選機能は当選者人数や、等級をきめ細かく設定できるようになっており、予算に基づく柔軟な運用が可能。エンゲージメント向上につなげるプレゼントキャンペーンなどに活用される予定です。

アイリッジは、小売・流通、鉄道、金融機関など実店舗を持つ企業を中心に、スマートフォンアプリや LINE ミニアプリを活用したビジネス拡大を多数ご支援しています。プロスポーツチームにおけるアプリ開発・マーケティングツール導入実績は今回が 9 例目で、LINE ミニアプリに限定した支援実績としては今回が初めてとなります。今後もさまざまな業種・ニーズに対応したソリューションを提供し、顧客体験価値の向上と事業成長に貢献してまいります。

提供開始日	2025 年 11 月 15 日	
LINE ミニアプリ登録画面 URL	<a href="https://miniapp.line.me/2008136237-BEEVWpR0">https://miniapp.line.me/2008136237-BEEVWpR0</a>	
LINE 公式アカウント名	@brave-thunders	

### 「Kit-Curu」について (<https://iridge.jp/service/kit-curu/>)

自社でポイントシステムを導入することなく単体で CRM（顧客関係管理）や来店分析、集客施策を行える LINE ミニアプリの販促ツールで、月額 5 万円から利用可能です。店舗集客のきっかけとなるクーポンやスタンプカードに加え、会員登録機能や友達紹介機能などを搭載しています。クーポンやスタンプの利用状況、登録した属性情報などのデータをもとにセグメントを作成し、特定顧客限定クーポンや期間限定クーポン、枚数限定先着クーポンなどの発行も可能です。

管理画面から画像などをアップロードすることで、ノーコードでオリジナルデザインの LINE ミニアプリを提供でき、お申込みから最短 1 ヶ月で利用開始できます。また大きな特長として、管理画面は「どんな販促施策をしたいか」に基づいて使える設計となっており、マーケティングの知識や前述の一つ一つの機能の使い分けの習得不要で、誰でも運用が可能です。

※「Kit-Curu」では、スケーラビリティに優れる AWS（Amazon Web Services）を採用しています。これにより運用面でも、可用性・安定性の確保やエラーを検知しやすい仕組みづくりを実現しています



- ✓ **LINEだから、お客様がアプリのダウンロードなしでサービスを利用できる**
- ✓ **システム導入不要の、かんたん顧客管理（ノーコード開発）**
- ✓ **管理画面からかんたんにキャンペーンを設定、集客ができる**
- ✓ **どんな人が、どれくらい来店したかを可視化・分析できる**

### 主な施策



**株式会社アイリッジ** (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、企業のアプリビジネス支援とビジネスプロデュース支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。

アプリビジネス支援では OMO\*アプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけたアプリの月間アクティブユーザー数は国内最大級の 1 億超。開発から機能拡張、マーケティング施策まで行えるアプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」が主力プロダクトです。

\*Online Merges with Offline : オンラインとオフラインを統合したマーケティング

ビジネスプロデュース支援では、アプリに限定しない、コミュニケーションデザインの戦略立案からデジタルとリアルを統合した施策の企画・実行までを支援可能。グループ会社の Qoil と連携し、プロデューサーとプランナー、クリエイティブディレクター等から成るチームで、“点”の相談を“面”の課題解決に導く独自の価値提供を行います。総合電機メーカーや金融サービス事業者、電気通信事業者等、業界トップ企業の幅広い実績を持ちます。

※記載されている各社の会社名、サービス名、商品名等は、各社の登録商標または商標です。